

	開催会場	開催会場住所	問い合わせ先
主な本校会場	農業大学校(研修交流館)	合志市栄3805	096-248-6600
県南サテライト会場	フードバレーアグリビジネスセンター	八代市鏡町鏡村363	0965-52-0372

## くまもと農業アカデミーのお問い合わせ

熊本県立農業大学校 研修部 (アカデミー事務局)

〒861-1113 熊本県合志市栄3805

TEL:096-248-6600 FAX: 096-248-6018

メール: [noudaikensyuu@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:noudaikensyuu@pref.kumamoto.lg.jp)

サイト: <https://www.pref.kumamoto.jp/site/agri-academy/>



ホームページ  
のQRコード



## くまもと農業アカデミーのお申し込み

- ◆ 「受講申込用紙」に記入して FAX送信(FAX: 096-248-6018)、  
またはメールに添付して メール送信してください。

(メール: [noudaikensyuu@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:noudaikensyuu@pref.kumamoto.lg.jp))

- ◆ パソコンやスマホからオンラインでの 電子申請も受講申込を受付しております。

(URL): <https://logofarm.jp/form/x4b6/461293>



電子申請の受講  
申込QRコード



## 受講者の声



(資金に関する基礎講座)

基礎的な事から説明があり、初心者でも  
わかりやすく、改めて認識した事もあり、  
受講してよかった。また、公庫の講師の経  
験上の意見等も聞けてよかった。



(スマート農業活用講座)

無人トラクターで作業時間半分になると思っ  
ていたが30%削減と学べた。  
座学と実際の機械が動いているのを見れた。



(農業用ドローン操縦基礎講座)

ドローンの操縦を実体験できて良かっ  
た。また、ドローンの農業への展開、可能  
性を知る事ができて良かった。



(6次産業化・農産加工)

農産物→加工 の流れがなんとなくイメージ  
ができました。なかなか難しい道のりだけ  
どがんばっていきたいと思います。



©2010 熊本県くまモン



# くまもと農業アカデミー 令和6年度・講座一覧



## 本年度のくまもと農業アカデミーについて

1. 時代の変化に対応した講座を実施します(リカレントとリスキリング)
2. 「オンライン講座」や「オンデマンド講座」を強化して、農業の新しい知識をいつでもどこでも!
3. 全県的な学びの場を応援します
4. 学びに関する情報提供を充実させます



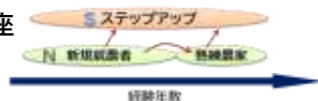


# 令和6年度くまもと農業アカデミー 開催講座一覧(計画)

2024/8/8更新

区分	みどりの食料システムにおける分野	講座番号	講座名	主な対象※1	定員	開催日	開始時間	場所(予定)	オンライン配信併用※2	サテライト講座併用※3	内容(予定)	依頼講師等(予定)
本 校	イノベーション等による持続的生産体制の構築(生産)	本-1	最先端技術紹介(農業研究センター)	S	—	調整中		くまもと農業アカデミーHPにてオンデマンド配信(申請者限定公開)予定			県農業研究センターの最新技術を紹介	県農業研究センター
		本-2 本-4	みどりの食料システム戦略講座及び、有機農業実践講座	N	40	9/6(金)	13:10	農業大学校研修交流館	○	○	前半では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」の概要と国及び県の取組を、後半では有機農業を行う上で重要になる農業経営の考え方や販路確保等について実践者から学ぶ	県農林水産部農業技術課 中村 健吾 氏 角心 拓也 氏
		本-3	オンデマンド 総合的病害虫・雑草管理(IPM)実践基礎講座	S	—	調整中		くまもと農業アカデミーHPにてオンデマンド配信(申請者限定公開)予定			病害虫・雑草の発生増加を抑えるための手段を総合的に講じ、環境への負荷を低減する総合的病害虫・雑草管理(IPM)を実践するための基礎を学ぶ。	県農林水産部農業技術課(農業革新支援センター) 児玉 賢幸 氏
		本-5	オンデマンド 病害虫基礎講座	N	—	随時		くまもと農業アカデミーHPにてオンデマンド配信(申請者限定公開)			農作物に被害を与える病害虫の基礎と、その防除法について学ぶ。 ①病害の基礎、②病虫の基礎、③農業使用の基礎、④IPM(総合的病害虫管理)の基礎	出演講師(※収録当時) 県農業技術課(農業革新支援センター) 戸田 世嗣 氏
		本-6	スマート農業活用講座	S	12	8/29(木)	13:30	農業大学校研修交流館	○		技術の進展に伴い生産現場で実装されているスマート農業支援サービス等の取り組みについて学ぶ	株式会社クボタ 技術顧問 金森 伸彦 氏
		本-7	農業用ドローン基礎講座	S	15	11/7(木)	13:00	有限会社ミドリ			農業用ドローンの活用概況、農業散布における関連法令や申請方法等及びドローンの操作方法について学ぶ	有限会社ミドリ 代表取締役 上原 泰臣 氏 有限会社ミドリ 社員 川上 道 氏 外
		本-9	農業税制講座	N	40	9/25(水)	13:10	農業大学校研修交流館	○	○	農業経営の安定・発展を後押しする税制措置について、新規就農者が知っておくべき農業に関する税制について学ぶ	久保寺恵子税理士事務所 久保寺 恵子 氏
		本-10	オンデマンド 農業経営オンライン講座	S	60	随時		くまもと農業アカデミーHPにてオンデマンド配信(申請者限定公開)			若手農業者が農業の経営者(経営主)になるにあたって心掛けておくべきことまた、農業に対する心構え等を講師(農家)の経験談等から学び、自らの農業、農業経営について考えることにより、若手農業者の経営感覚を養う。	出演講師 株式会社農テラス 代表取締役 山下 弘幸 氏
		本-11	オンデマンド 鳥獣バスター養成講座	S	—	随時		くまもと農業アカデミーHPにてオンデマンド配信(申請者限定公開)			田畑や集落を自分たちの手で守れる人材を養成する。 ①被害の定義、②対策の順番、③守れる田畑、集落づくり、④守ること攻めること	出演講師(※収録当時) 県むらづくり課 蒲池 浩平 氏
		本-12	大学・農業関係高校との連携講座	S	30	調整中		調整中	調整中	調整中	大学・農業関係高校の取組みの中から農業者向けの話題を紹介	調整中
		本-13 ①	農業と福祉の連携講座①	S	20	調整中		調整中			農福連携の推進に必要な農業側と福祉側の間で支援できる人材の育成を目的に、農福連携の取組みと効果や、必要な知識、農作業の切り分けの考え方などについて、座学及び実地研修により学ぶ。	調整中
	本-13 ②	農業と福祉の連携講座②	S	20	調整中		調整中			農福連携の推進に必要な農業側と福祉側の間で支援できる人材の育成を目的に、農福連携の取組みと効果や、必要な知識、農作業の切り分けの考え方などについて、座学及び実地研修により学ぶ。	調整中	
	本-14	農業の業務カイゼン基礎講座	S	10	2/27(木)		熊本大同青果株式会社農産部たまねぎ選果場			農業経営における生産工程の見直しを行い、カイゼンに繋げることで農業生産の効率化、労働時間の省力化等を図るための手法について学ぶ。たまねぎ選果場を例に、実際の作業場におけるカイゼンを演習	県農林水産部流通アグリビジネス課 専門員 益田 智 氏 熊本大同青果株式会社	
	ムリ・ムダのない持続可能な加工・流通システムの確立(加工・流通)	本-15	6次産業化(農産加工)①	S	20	9/5(木)	13:00	農業大学校研修交流館			加工品製造に必要な衛生規範や許可制度について学ぶとともに、6次産業化について「業」として起こすための意義や留意事項を学び、取り組み意欲の醸成を図る	農山漁村発イノベーションエグゼクティブプランナー 中尾 克代 氏 県菊池保健所衛生環境課 奥田 将之 氏
		本-16	6次産業化(農産加工)②	S	15	9/12(木)	13:00	農業大学校自啓館 第1研修室・食品加工室			農山漁村の活用可能な地域資源を生かした県内の事例研究を行い、野菜(トマト)の加工品の製造技術を習得する	産業技術センター 成瀬 真里 氏、福田 和光 氏 県立農業大学校 松本 鮎美 氏
		本-17	6次産業化(農産加工)③	S	15	11/19(火)	13:20	フードバレーアグリビジネスセンター			加工品の品質表示について学ぶとともに、食品製造の最新機器に触れ、柑橘類や野菜類の加工手法について知る。	アグリシステム総合研究所 室長 林田 真友美 氏、田島 真衣 氏 県くらしの安全推進課
		本-18	オンデマンド 農産物流通講座	S	30	随時		くまもと農業アカデミーHPにてオンデマンド配信(申請者限定公開)			共販を含めた農産物の販路の種類とその特徴を学び、販路拡大を支援するサービスや販路拡大のための事例について紹介する。 ①農産物の販路にはどういったものがあるか、②各販路の特徴(メリット・デメリット)、③販路拡大支援の事例	出演講師 株式会社農テラス 代表取締役 山下 弘幸 氏
	環境にやさしい持続可能な消費の拡大や食育の推進(消費)	本-19	農産物の販売・マーケティング講座	S	40	10/30(水)	13:10	農業大学校研修交流館	○	○	農産物販売のためのブランディングのポイントや、商品のストーリーづくり、新規顧客づくりやリピーターからファンになってもらうための戦略などを学ぶ	株式会社アドシン 代表取締役社長 光澤 陽介 氏
		本-20	農業と観光の連携講座	S	30	調整中		農業大学校研修交流館	○		農泊に関する概況と、関連法律や施設整備の実務と、優良事例等について学ぶ	株式会社農協観光(山都町役場 商工観光課出向) 春岡 由美 氏 一般社団法人全国農協観光協会 川島 守 氏 バックカントリーラボ株式会社 代表取締役 中畠 由博 氏
	資材・エネルギー調達における脱輸入・脱炭素化・環境負荷軽減の推進(調達)	本-21	農業の資金に関する基礎講座	N	40	10/16(水)	13:10	農業大学校研修交流館	○	○	農業経営に必要な「お金」に関する基礎知識と農業金融の特徴、その活用事例について学ぶ	日本政策金融公庫熊本支店 農林水産事業融資第一課長 岩崎 悟之 氏
		本-22	有機質資材利用実践講座	S	30	12/16(月)	13:30	農業大学校研修交流館	○	○	「持続可能な農業でコスト削減」を目指し肥だけで稲WCSを作っている実践者から取組みのきっかけや新たな取り組み状況について学ぶ。	フィールドマスター合同会社 代表 林 孝憲 氏
		本-23	オンデマンド 土壌肥料基礎講座	N	—	随時		くまもと農業アカデミーHPにてオンデマンド配信(申請者限定公開)			全ての源となる豊かな土づくりのための知識を学ぶ。 ①土壌の物理性②熊本県の土壌の種類と農業、土壌の断面確認③化学性と土壌診断項目④土壌の生物性と堆肥の施用	出演講師(※収録当時) 農業技術課(農業革新支援センター) 松森 信 氏
		本-24	オンデマンド 世界の農業現場とSDGs講座	S	30	随時		くまもと農業アカデミーHPにてオンデマンド配信(申請者限定公開)			世界の農業・食糧問題をSDGsの視点から理解を深める ①SDGsとは何か、②グローバル視点でのSDGs、③SDGsと農業・食糧問題	出演講師(※収録当時) 熊本県立大学 国際教育交流センター 特任教授 田中 耕太郎 氏
	県 南 校	八代	南-1	農作業に役立つロープワーク講座	S	10	調整中		調整中			日々の農作業に役立つロープの基本的な結び方を実技指導を交えて学ぶ。
八代		南-2	農業者のためのライフ・マネープラン講座	S	15	調整中		調整中			農業者のライフステージに合わせたライフプラン、マネープランの作り方、考え方を学ぶ。	農林中央金庫熊本支店
芦北		南-3	Instagramの基本操作と効果的な情報発信講座	S	50	調整中		調整中			Instagramを初めて操作する方向け講座。Instagramのログインから情報発信まで、実際に操作をしながら実践的に学ぶ。多くの人に見てもらえる投稿やプロフィールの文章のコツ等。	株式会社 談
芦北		南-4	初心者のためのドローン防除講座	S	20	11/8(金)		調整中			ドローンを利用するために必要な資格、費用等基礎的な知識の説明と、作業が困難な傾斜地でのドローン利用の注意点について実演を交えて学ぶ。	有限会社ミドリ
芦北		南-5	青色申告基礎・活用講座(果樹編)	N	15	10/4(金)		芦北地域振興局			果樹栽培における、青色申告のための仕分け、帳簿や果樹で用いる勘定科目の説明、棚卸、育成費用、減価償却や日常の領収書等書類整理のコツについて解説。	久保寺恵子税理士事務所 久保寺 恵子 氏
出前アカデミー	宇城	出-1	鳥獣被害防止対策講座	S	15	調整中		調整中			鳥獣被害対策の基本について座学と、有効な獣害侵入防止柵設置の方法について実技を交えて学ぶ	株式会社未松電子製作所
	阿蘇	出-2	青色申告基礎・活用講座	N	40	1/27(月)		阿蘇地域振興局			簡易簿記と複式簿記の違いや複式簿記の税制上のメリットや電子帳簿法やインボイス制度等新たな制度についての解説と青色申告書(事例)から経営の評価方法を演習を交えて学ぶ	久保寺恵子税理士事務所 久保寺 恵子 氏
	天草	出-3	農機具の安全な取り扱いとメンテナンス講座	N	20	調整中		調整中			日頃の適正なメンテナンスが機械故障を防ぐ。農作業事故を未然に防ぐため、農機具の安全な取り扱いとメンテナンスについて実演を交えて学ぶ。	株式会社クボタ

※1 S:農業経営のステップアップをしたい方向け講座  
N:新規就農者向け講座



※2 オンライン配信併用の講座を開催します。実技等がある講座は、**講座の座学部分のみ配信**しますので講座内容をホームページでご確認ください。  
※3 サテライト講座はフードバレーアグリビジネスセンターで、サテライトの**申込みがある場合に開催**します。サテライト講座の定員は20名です。